

2024年度 入学試験問題（第1回A）

国語

注意事項

- 試験時間は50分間です。
- 問題は1ページから11ページまであります。
- 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

【】第一次の——線について漢字は読みをひらがなで、カタカナは漢字で書きなさい。

- ① 俳優になりたい。
- ② 災害時に物資を供給する。
- ③ 同じような店が乱立している。
- ④ 市長選挙に立候補する。
- ⑤ 命の尊さを学ぶ。
- ⑥ カンバンを立てる。
- ⑦ 耕物をキンユする。
- ⑧ ヒヨウジュンサイズよりも大きめだ。
- ⑨ カブトムシのヨウチュウ。
- ⑩ 池でカメをかう。

〔二〕次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

「推し」には、推す「自分」と推される「対象（世界）」が存在します。「推し」とは、①自分だけでも対象だけでも成立しない、それらの「関係性」であるといえます。世界は自分と他者やモノで存在しています。自分は自分で生きているのではなく、他者やモノとの関係性のなかで生きています。たとえば心理学や認知科学などは、そのような世界で生きている人間のこころについて探究してきました。それらの学問では、感覺・知覚・學習・記憶・注意・言語・思考・情動・対人関係などについて、人間はどのように外界の情報を処理して、世界をどのように認識しているのか、深く詳細に研究されています。しかし、「推し」を推すように、自らの働きかけで自分の内部世界とモノや他者といった外部世界をつなぐようなど、それによるこころの働きをとらえる概念は、あまり検討されてきませんでした。なぜでしょうか？それは、あまりにもあたりまえだつたからです。外部からの情報を処理して、世界を認識できたなら、すなわちそれが世界なのだろう、と考えられてきたからです。この時、外部からの情報（物理世界）と自分の認識（見え方）にズレはありません。もちろん、たいがいのばあいはそうなのです。私たちの世界はそんなに単純なものばかりではありません。

たとえば錯覚などは、外部からの情報（物理世界）と自分の認識（見え方）にズレが生じるために起こります。外部からの情報と自分の認識がズりて、あたりまえのことがあたりまえではないから、錯覚は不思議でおもしろいのです。

錯覚は、知覚レベル（見え方）での例でした。では、もっと高次の認知活動（たとえば、事物のどうえ方や考え方など）では、どのようなズレがあるでしょう。②例をあげて見てみます。

あなたの目の前に茶碗があります。茶碗という物理情報は、あなたに茶碗であると認識され、あなたは茶碗として使用します。お茶を淹れてもらつたのを何気なく飲みました。「おいしいお茶ですね、ありがとうございます」と返します。目の前の茶碗は茶碗である、これが、あたりまえのズレのない世界です。しばらくして一杯目をいただく前に、「それ実は、人間国宝が作ったすごく高価なものです」と言われました。さつきとまったく同じ茶碗という物理情報は、あなたにすごく高価でありがたい茶碗であると認識され、あなたはすごく高価でありがたい茶碗として使用します。お茶を淹れてもらつたので両手で抱えて慎重に飲みました。「素晴らしい茶碗ですね、ありがとうございます」と返します。さつきとまったく同じ茶碗なのに、あなたの行動はまるで違います。この時、最初に自分が見た外部からの情報といまの自分の認識にはズレが生じています。

物理情報である茶碗はなにひとつ変化していません。変わったのは、あなたの認識と働きかけです。③茶碗にまつわる言語情報によつてあなたの認識が変わり、変わった認識はあなたによつてさつきと同じ茶碗に付加されて、あなたの④茶碗に対する行動が変化したのです。

物理的なモノに、自分の認識が付加される働きかけのプロセスがある、ということを「一杯目の事例はあきらかにしてくれます。あたりまえすぎて、一杯目の時にはそれに気がつかないだけなのです（一杯目の茶碗にも、ただの茶碗であるという認識は付加されているわけですが）。物理的なモノに自分の認識が付加される、そのようなこころのプロセスは、気がついてみればとてもおもしろい働きです。

対象（世界）と自分の関係性において、自分がどのように対象（世界）を認識するかだけでなく、自分は認識をどのように対象（世界）へ付加していくのか？ こころと世界はどのようにつながっているのか？ あたりまえだと思われて見過ぎされただけれど、このおもしろそうなこころの働きにアプローチする研究の概念が、ごく最近、認知科学から登場しました。それが「プロジェクト」です。

（中略）

プロジェクトとは、二〇一五年に認知科学の鈴木宏昭先生によって、はじめて提唱された概念です。鈴木先生は、「プロジェクトとは、作り出した意味、※表象を世界に投射し、物理世界と心理世界に重ね合わせる心の働きを指している」と説明しています。□A、こころと世界をつなぐ働きをしているものとして、プロジェクトという概念を「発見」したわけです。

人間は、自分をとりまく物理世界から入力された情報を受けとり、それを処理して、表象を作りだします。それは人間にとつての意味となります。けれどこのような情報の受容と表象の構成は、人間のこころの働きの半分でしかありません。もう半分では、作りだした表象を物理世界に映しだし、自分で意味づけた世界の中できまざまな活動をしているのです。この一連のこころの働きが、プロジェクトです。

プロジェクトを詳細に説明しようとすると、とにかく至極あたりまえのことからお話しすることになってしまいます。□B、こころと世界がそのままつながっていることはあたりまえだと誰もが思っているから。でも、先ほどの茶碗の例のように、そのままがあたりまえではない時もあるとわかると、人間の不思議なこころで彩^{いろど}られている世界の新たな姿が見えてきます。

プロジェクトの説明のために、まず基本的な枠組みなどをお話しするよりも、とりあえず⑤プロジェクトの実例として、いくつか「推し」をめぐるファン行動を見ましよう。なぜなら、「推し」を推すこと、すなわち対象への働きかけは、プロジェクトの「こころと世界をつなぐ働き」そのものだからです。

（中略）

日曜日の夕方、子どもと一緒にアニメ『ちびまる子ちゃん』を観ていたら、ある時こんな話がありました（二〇一二年七月一日放送）。主人公まる子の

お姉さんは、西城秀樹さんの大ファンです。ある日、まる子とお姉さんが、子ども部屋のなにもない壁を見つめてうつとりしていました。同居しているおじいちゃんがやつてきて、それをいぶかしげに見ていました。ふたりは子ども部屋の壁に西城秀樹の身長と同じ高さのところへ印をつけて、あたかも西城秀樹がそこにいるかのように想像して見あげていたのです。ふたりの目の前の壁にはなにもないのに、ふたりには西城秀樹が微笑んで立っている姿が見えていたのです。ふたりからそのように説明されても、ピンとこないおじいちゃんでしたが、まる子に「おじいちゃんは百恵ちゃんでやつてみなよ」と言われ、山口百恵さんの身長に合わせた高さに印をつけた壁を見つめてみました。すると、おじいちゃんにも微笑む山口百恵が見えて、思わずうつとりしたのです。

この回は、一九七〇年代を舞台にした物語ながら、西城秀樹という「推し」を推すお姉さんのいろいろな言動が、現代の「推し活」にも通じるということでSNSなどでもかなり話題となつたようです。

ところでこれは最初、⑥まる子とお姉さんの見えている世界が見えないおじいちゃんにとつては、ふたりの行動は理解できない奇妙なものでした。子ども部屋の壁にはなにもなく、うつとりする意味がわかりません。けれど、理由を説明されておじいちゃんにも同じような世界が見えてくると、おじいちゃんにとって子ども部屋の壁はさつきまでとまつたく違う意味を持ちます。子ども部屋の壁に小さな印がつけられたことをきっかけに、三人はそれぞれの「推し」を壁に映しだすという働きかけをしました。□C、壁にはなんの変化もないにもかかわらず、三人にとつてはうつとりできるすてきな壁になつたのです。たとえばこれが、プロジェクトです。(I)

次の例を見てみましょう。二〇一九年に放送されたNHKスペシャル『A.I.でよみがえる美空ひばり』(A.I.=人工知能)は、歌手の美空ひばりさんの過去の音源や映像を人工知能の技術で解析し、デジタル映像と音声で再現した試みです。再現された美空ひばりが4K・3D ホログラム映像で等身大に映しだされ、分析の結果から再現された目や口の動きで新曲を歌い、観客に語りかけます。この企画はのちに、再現された「A.I.美空ひばり」が『NHK紅白歌合戦』にも⑦「出演」したことで、「感動した」「冒涙では」「人格とは?」など議論百出となりました。(II)

私がこの番組を観てもつとも興味深かったのは、A.I.美空ひばりを実際に目の当たりにした⑧ゆかりのある人々やファンたちが、涙を流して感動したことです。誰もが、これは本物の美空ひばりさんではない、とわかつています。(III)

これは、美空ひばりを知らない人にとっては、とても奇妙な光景でしょう。その人はこの映像は、よくできたCGだな、くらいにしか思えません。実際、美空ひばりを知らない私の子どもの感想はそうでした。けれど、偽物であるCGに震えるほど感動できるのは、見ている人がそこに本物の美空ひばりの

おもかげ
面影を重ねるという働きかけをしているからです。たとえばこれも、プロジェクトです。(IV)

(久保(川合)南海子『「推し」の科学』より)

※出題の都合上、一部表記を改めた箇所があります。

〔語注〕

※表象……頭に思いえがかかるもの。観念。

問1 A C に当てはまる言葉として適切なものを、次のア～キの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア では イ しかし ウ つまり エ そして オ だから カ たとえば キ なぜなら

問2 一線①「自分だけでも対象だけでも成立しない、それらの『関係性』とは、どのような関係ですか。「～関係」につながるように本文中から三十五字以内で探し、最初と最後の五字をぬき出しなさい。

問3 一線②「例をあげて見てみます」とありますが、本文中の「茶碗」の例はどのようなことを説明するためにあげられていますか。分かりやすく説明しなさい。

問4 一線③「茶碗にまつわる言語情報」とは、具体的に何を指していますか。「茶碗」の例からぬき出しなさい。

問5 一線④「茶碗に対する行動が変化した」とありますが、どのように変化しましたか。分かりやすく説明しなさい。

問6 一線⑤「プロジェクトの実例」として、誤っているものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 「推し」の誕生日を祝うためにケーキを買って来て「推し」の写真の前に置いたところ、いつもと変わらないはずの写真なのに、喜んでいるように見えた。

イ 隣の席の転校生はメガネをかけていて真面目だと思ったので、勉強の話ばかりしていたが、サッカーが好きだと聞いてからはスポーツの話で盛り上がるようになった。

ウ 友だちが大にしている筆箱をうつかり落として壊してしまい気まずくて隠していたが、勇気を出して謝ったところ許してくれたので、友だちを失わずに済んだ。

エ 好きなマンガの舞台公演を行ったところ、マンガのキャラクターと見た目も声もそっくりな俳優が演じていたので、まるでマンガから飛び出しきったように感じた。

問7

——線⑥「まる子とお姉さんの見えている世界」とはどのような世界ですか。最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 山口百恵が目の前で微笑んでいる世界

イ 壁に西城秀樹の身長と同じ高さの印がついている世界

ウ おじいちゃんが自分たちをいぶかしげに見ている世界

エ 西城秀樹が子ども部屋で微笑んで立っている世界

問8

——線⑦「『出演』した」とありますが、出演にかぎかっこがついているのはなぜですか。最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア AI美空ひばりは生前の美空ひばりの姿は模しているものの、デジタル映像なので人間だとは言えないことをかぎかっこで表そうとしているから。

イ AI美空ひばりは映像とは言え、生前の美空ひばりにも引きを取らないほどの感動を人々に与えたことをかぎかっこで表そうとしているから。

ウ AI美空ひばりは生前の美空ひばりの姿を再現したもので、そこに人格はあるのかという問題があることをかぎかっこで表そうとしているから。

エ AI美空ひばりは生前の姿を映像化したことが人間性への冒涙だと批判を受けたため、人間の扱いをしていくとかぎかっこで表そうとしているから。

問9
——線⑧「ゆかりのある人々やファンたちが、涙を流して感動していた」のはなぜですか。分かりやすく説明しなさい。

問10 本文中には次の二文がぬけています。この二文が入る箇所を（I）～（IV）から一つ選び、記号で答えなさい。

●作りあげられた映像と音声なのだとしつかり理解したうえで、なお激しくこころを揺さぶられていることに、とても驚きました。

問11 次のア～エのうち、本文の内容と合っているものを一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア 心理学や認知科学は、他者やモノとの関係のなかで生きている人間のこころについて詳細に研究する学問分野である。

イ 錯覚がおもしろいと感じるのは、見た物と見え方にズレが生じることで普段あたりまえなことがあたりまえなくなるからである。

ウ プロジェクションとは、物理的なモノに対して自分がそれを認識する際のこころの働きにアプローチする研究の概念のことである。

エ 人がプロジェクションを認知する時には、対象について詳しく知った上でそのモノに関して深く考えることが必要である。

【三】次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

公式戦の直前、男子団体戦の立ち順で私と拓海は初めて大きく揉めた。①十一月のことだ。

十月の大会は、個人戦では拓海が五位に食い込んだが、三位以内の入賞は逃していた。さらに三人立ちの団体戦は男女それぞれ四組をエントリーしたもの、全て予選敗退と（a）芳しい成績は挙げられなかつた。

『初矢を外さない奴を大前に置きたい。初矢の的中率が一番高いのは俺だから、俺が大前に立つ』

拓海は決定事項のよう言つた、いつものベンチで。その日も私がジャンケンに負けて、切り替わつたばかりのホットの缶コーヒーを口にしたところだつた。

今回の団体戦は五人立ちで、各校男女それぞれ一チームのエントリーに限定されており、補欠も含めて事前に選手登録した七名しか試合には出場できない。この七名の登録選手の人選までは一年生全員で決めたが、立ち順については主将・副将に（b）一任することとミーティングは解散した。

『けど、そうしたら落ちは誰がやるの？』

五人立ちは先頭から、大前、式的、中、落ち前、落ちと呼ぶ。多くのチームで主将は最後に射る落ちを担い、後からチームを統率するのが一般的だ。なのに、拓海は主将である自分が大前に立つと言う。ちなみに女子は私が落ちを務

めることがすんなりと決まつていた。

『②木原にやらせる』

木原君は一年生で唯一団体戦のメンバーに選ばれた男子だつた。

『五人立ちの公式戦に初めて出るのに、落ちなんて無理だよ』

『私は抵抗した。実際に、七人しか無い登録枠を二年生八人、一年生九人の合

計十七人で男子は争つた。的中記録をつけている『正規練習』の直近二週間の成績と公式戦の結果などを踏まえて二年生で話し合つた。この話し合いの場でも、拓海は木原君を強く推し、登録枠にねじ込んだ。お陰で二年生から二人が出場登録枠から漏れてしまつた。

『無理かもしれないけど、無難に式的や落ち前じやあ意味がないんだ。木原には俺の次の主将をやつてもらつつもりだから。今年から大きな役割を経験させたい』

『……、ただでさえ一年生唯一の登録選手で周囲のヤツカミとかもあるのに』『木原はこの程度で潰れる奴じやない。もし潰れたなら、それまでつてことさ』拓海は冷たく言い放つた。

『なんか、森川君らしくない。……そんな立ち順、誰も納得しないと思つ』

気が付いたら私はそう言つていた。自分の声を聞いて、その突き放した言い方にハッとした。慌てて横に座る拓海を見ると、暗くなつた空を見上げて黙つていた。

私も黙つて拓海の横顔を見つめた。横から見ると彫りの深さや睫毛の長さが

余計に目立つ。しばらくすると拓海は小さく溜息ためいきをついた。

『俺、どうしても勝ちたいんだ……。部のみんなに色々と無理をさせてるって分かってる。練習メニューも大幅おおはぜに変えたし、有志だけって言いながら、ほとんどの部員を朝練に付き合わせてる。だから、どうしても勝つて、みんなと喜びたいんだ。そのためには多少乱暴でも、勝てる方法を追求したい』

拓海が必死なのは私も良く分かっていた。しかし、実際に反発する部員も何人かいて、それをなだめて回るのは私の役割だった。

『けど、けどね。部のみんなが森川君と同じように思つてるとは限らないよ。

そりやあ、みんなだつて勝ちたいと思つてる。けど、もつと純粹じゅんすいに弓を楽しみたいとか、みんなと仲良く弓を引きたいとかつて考えている人もいると思う。だから、そういう人たちの気持ちも考えてあげて』

拓海は私の顔をじっと見つめていた。けれども④何も言わずに首を振ふった。

『悪いけど先に帰る。明日また話をしよう』

そう言つて私を置いて行つてしまつた。行つてしまつた拓海の背中なかを眺めながら、ぬるくなつた缶コーヒーを私はちびちびと飲んだ。拓海が角を曲がつてしまつと、なぜだか⑤涙が零れた。缶を足元に置くと私はハンカチで目元おおを覆ふい、声を漏らして泣いた。私だつて、拓海と同じ気持ちだよ！ と言えなかつたことを後悔して。

けれど、それを言つてしまつたら副将の役目を放りだしたことになる。拓海に『俺の副将』と言われて練習記録ノートを渡されたときから、自分の気持ち

を押し殺していたというのに……。

不意に誰かが私の頭をポンと叩たたいた。慌てて顔をあげると拓海が立つていた。

『……大丈夫か？』

大丈夫じゃないよ！ と思いながら私は首を縦に振つた。

『コンタクトがズレちゃつて……。けど、直つたから大丈夫。帰つたんじやなかつたの？』

『うん？ ああつ、遅くまで付き合わせておいて、先に帰るのはやっぱマズいなつて思い直して。さ、帰ろう。明日も朝練だぜ』

拓海は私の鞄かばんを持って先に歩き出した。私は慌てて追いつくと、拓海の手から鞄を受け取つた。

『今日、沢村の番だつたよな？ ノート。あれに、⑥沢村が良いと思つてる男子の立ち順を書いてみてよ。それを見てもう少し考えるから……』

拓海は前を向いたままそう言つた。

『沢村が色々と調整してくれてるのは知つてる。バラバラになりそうな部がなんとかまとまつてるのは、沢村がフオローしてくれてるからだつて、分かつてはいるんだ……。なんか、ごめんな、我がままばつかで』

⑦また涙が出そうになつた。慌ててハンカチで目元を押さえる。

『なんだ、またコンタクトがずれたのか？』

『だつ、大丈夫だつて！』

強がつて、そう言うのが精一杯だつた。

その晩、四冊目も終わりの方まで埋まりつつあるノートを隅から隅まで読み

すみ

で補うしかない。

直した。一冊目の頭から、四冊目の終わりまで、選手ごとの状態を順に読み解いていくと、拓海の言わんとしていることがだんだんと分かってきた。

改めて拓海が付けた日と、私が担当したそれとを比べてみると、見ているところがまるで違うことが良く分かる。拓海は細かに射形を観察している。

和弓の射法は、流派によつて多少の違いがあるが『射法八節』と言い、立つ位置を定める『足踏み』、矢をつがえ姿勢を整える『胴造り』、弦に右手の指をかける『弓構え』、弓を頭の上まで上げる『打起し』、弓を左右均等に引き絞る『引分け』、弓を完全に引き絞り狙いを定める『会』、胸を大きく開き矢を放つ『離れ』、離れのまま姿勢を崩さず矢所を見定める『残心』の八つで構成されて

いる。

この八節に沿つて、拓海は部員一人ひとりの癖を観察し、しかも自由練習、正規練習、練習試合と場面による違いまで見つけている。自由練習では的中率の高い部員でも、記録を付ける正規練習だと的中率が下がったり、学校の道場では安定しているのに、他の道場では結果が出ない部員など、それぞれの特徴が良く分かる。

対して、私が書いているのは練習中はもちろん、休み時間なども含めて部員たちと何を話したのかという内容を中心に、気持ちの上がり下がりなど、会話中の気になる点だった。もつとも、ノートに残したくないことなどは、大きめの付箋に『読んだら捨てて』と書いて渡していたので、大事なところは記憶

結局、私なりのオーダーを書き終えたのは、明け方近くになつてからだつた。寝不足のまま朝練に行き、ノートを拓海に渡した。(c) 一晩すると『大前が

俺で、木原は式的か……』と小さく言つた。つづけて『理由を教えてくれ』と。

『木原君の育成が目的だつたら、森川君の立ち居振る舞いを一番近くで見られる位置がいいと思つて。あと、初矢を外さない人を大前についていう森川君の意見は、そもそもうだなと思つて直した。それに森川君を落ちにしちやうと、どこを木原君にやつてもらつても、森川君のことを見られないでしょ?』

拓海は小さく頷くと笑顔を見せ『了解、沢村の案を採用』と答えた。

(上田健次「大学ノート」より)

※出題の都合上、一部表記を改めた箇所があります。

問1 線(a)・(c)の言葉の本文中での意味として、最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(a) 芳しい

ア 好ましい

イ 思うようにならない

ウ 周囲に認められる

エ 期待していた

(b) 一任する

ア すべてをゆだねる

イ 一部をまかせる

ウ ある程度頼む

エ 一切を自分で決める

(c) 一瞥する

ア ずっと見る

イ じっと見る

ウ じろりと見る

エ ちらっと見る

問2

――線①「十一月のことだ」とありますが、この部分以外に季節が分かる表現を二十字以内で探し、ぬき出しなさい。

問3

――線②「木原にやらせる」とありますが、拓海がそう考えた理由を二つ、分かりやすく説明しなさい。

問4

――線③「私は抵抗した」とありますが、それはなぜですか。理由として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 木原君は一年生で五人立ちの公式戦に初めて出場するため、五人の中で最も緊張する上に重要な役割である落ちに選んでしまえば、失敗して自信をなくしてしまうことが予想できるから。

イ 木原君は一年生ながら主将が次期主将を任せようとしている存在だと部員全員が知っていたため、試合に出場させる上に落ちにまで選んでしまえば、より周囲からの部員の反発が大きいと予想できるから。

ウ 木原君は唯一団体戦のメンバーに選ばれた一年生で周囲からもねたまれているため、主将が務めることの多い落ちに選んでしまえば、より周囲からの視線が厳しくなると予想できるから。

エ 木原君は一年生の中で一番実力があり周囲にもそれをひけらかしているため、人間関係も考慮せずに公式戦のメンバーに選んでしまえば、部員に今よりも嫌われることが予想されるから。

問5

――線④「何も言わずに首を振った」とありますが、それはなぜですか。理由として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 沢村は自分とは異なる考え方を持つていることが分かったものの、今は話がまとまりそうにないので、今話をするのはやめようと思ったから。
沢村は誤った意見に固執しているため、主将としてどのように改めさせようか考えたものの思いつかず、ひとまず時間を置こうと思ったから。

イ 沢村の考えにも一理あるので話を聽こうと思ったが、今日はもう時間が遅くなってしまったので自分も沢村も早く帰るべきだと思ったから。

エ 沢村が一年間共に部活動を運営してきたにも関わらず、部の方針を理解していないため、あきれで言葉にならず態度で示そうと思ったから。

問6

——線⑤「涙が零れた」と、⑦「また涙が出そうになつた」では、「涙」にどのような違いがありますか。その違いについて説明した次の文章の i に当てはまる語句を、本文中から指定された字数でぬき出しなさい。

i

●

問7

——線⑥では、本当は i (八字)なのに、ii (五字)として反対意見の部員の考えを拓海に伝えることが理解されないもどかしさから涙を流しているが、——線⑦では、部員を iii (四字)してきた努力を拓海は気づいていたことが分かり、安心して涙を流しそうになっている。

問8

(1) 沢村が拓海に提案した男子の立ち順を答えなさい。

(2) 沢村が(1)の順にした理由を分かりやすく説明しなさい。

問9

次のア～エのうち、本文の内容と合っているものを二つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア 沢村は、拓海が後輩の気持ちを考えていらないような冷たい発言をしたことに納得できず、突き放すように否定してしまった。
イ 拓海は澤村と話す中で一度は先に帰ろうと考えたが、遅くまで付き合わせたことを思い出し一緒に帰るために戻ってきた。
ウ 拓海は部活のノートに部員の射形を書き、澤村は部員たちの気持ちが落ち込んでいる時の会話の内容について書いている。
エ 拓海は部活に関しては自分の意見だけが正しいと考えており、公式戦の男子の立ち順についても自分の意見を押し通そうとした。

帝京八王子中学校
二〇二四年度入学試験

二〇一四年度 入学試験問題

五
頭

受験番号

氏名

(6)	(1)
(7)	(2)
(8)	(3)
(9)	(4)
(10)	(5)

	問 1
	A
	B
	C

關係

問 11	問 10	問 9	問 8	問 7	問 6	問 5	問 4	問 3

近

帝京八王子中学校
二〇一四年度入学試験

帝京八王子中学校

國語

受験番号

氏名

点

問8	問7	問6	問5	問4	問3	問2	問1
(2) ア イ	(1) 拓海 と 同じ 気持 ち 副将 の役 目 三 フオ ロ 一	i ア ウ			● 部員に無理をさせているため、どうしても勝ってみんなと喜びたいから。	本原には自分の後に主将をやつてもらうつもりなので、大きな役割を経験させたいから。	(a) ア ア (b) ア (c) 工
	拓海は初矢の的中率が高く、本原は拓海の立ち居振る舞いを一番近くで見られるから。	大前が拓海で、式的が木原という立ち順。					

2024 年度 入学試験問題（第 1 回 A）

算 数

注意事項

- 試験時間は 50 分間です。
- 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

1 次の□にあてはまる数を入れなさい。

$$(1) 9 \times \left(\frac{5}{27} + \frac{2}{9} \right) \div \frac{1}{3} = \boxed{}$$

$$(2) \frac{2}{5} + \frac{1}{6} - \frac{4}{15} = \boxed{}$$

$$(3) 0.4 + \frac{7}{25} - \frac{8}{15} = \boxed{}$$

$$(4) \boxed{} \times 8 + 2 = 34$$

<計算らん>

2 次の にあてはまる数を入れなさい。

- (1) 時速 $1080 \text{ km} =$ 秒速 m
- (2) 5で割ると4余る2けたの整数を全部加えると合計で になります。
- (3) 20 cmの短ざくを3 cmののりしろをつけてつなげていきます。全体の長さが初めて 15 mを超えるのは、 枚つなげたときになります。
- (4) おかしを何人かの子供に分けるとき、5個ずつ配ると12個あまり、8個ずつ配ると30個不足します。このとき、子供の人数は 人になります。
- (5) 0、1、2、3、4の5個の数字が1つずつあります。この数字から2つ選んで2けたの整数を作ると偶数は 個作ることが出来ます。
- (6) 正七角形の内角の和は 度になります。

<計算らん>

3 3%の食塩水Aと7%の食塩水Bがあります。次の問い合わせに答えなさい。

(1) 250 g の食塩水Aには、何 g の食塩がふくまれていますか。

(2) 6%の食塩水を作るには、150 g の食塩水Aに対して、食塩水Bを何 g 混ぜればよいですか。

<計算らん>

4 整数を1から順にならべ、ある決まりにしたがって区切れます。
左から順に、第1組、第2組、第3組、…とします。

1 / 2 , 3 / 4 , 5 , 6 / 7 , 8 , 9 , 10 / 11 , 12 , 13 , 14 , 15 / ...

例えば、4は第3組の1番目の数です。9は第4組の3番目の数です。

次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 第8組の数のうち、もっとも大きい数は何ですか。
- (2) 第17組のすべての数の和は何ですか。
- (3) 2024は第何組に入りますか。

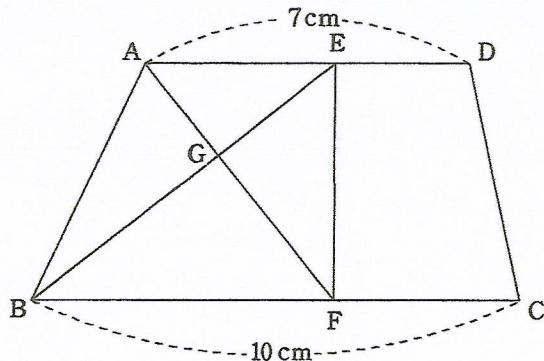
<計算らん>

5 1周900mの池があります。この池を走って1周するには、Aさんが10分、Bさんは6分かかります。2人が同時にスタート地点を出発して、同じ方向に走り始めました。次の問い合わせに答えなさい。

- (1) Bさんの走る速さは分速何mですか。
- (2) BさんがAさんにはじめて追いつくのは、スタート地点を出発してからちょうど何分経過したときですか。
- (3) AさんとBさんが、出発してからはじめて同時にスタート地点を通過する瞬間は、Aさんが何周したときですか。

<計算らん>

- 6 下の図は、ADとBCが平行である台形ABCDにおいて、 $AE : ED = 4 : 3$ となるように点Eをとり、 $BF : FC = 3 : 2$ となるように点Fをとったものです。また、AFとBEの交点を点Gとします。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 台形ABFEと台形EFCDの面積の比はどうなりますか。出来るだけ簡単な整数の比で答えなさい。
- (2) 三角形GBFと台形EFCDの面積の比はどうなりますか。出来るだけ簡単な整数の比で答えなさい。

<計算らん>

帝京八王子中学校

2024年度入学試験問題
解答用紙（第1回A）

算数

受 験 番 号		氏 名	
------------------	--	--------	--

1	(1)		(2)		(3)		(4)	
---	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

2	(1)	秒速	m	(2)		(3)		枚	(4)	人
	(5)	個	m	(6)	度					

3	(1)		g	(2)		g	
---	-----	--	---	-----	--	---	--

4	(1)		(2)		(3)	第		組
---	-----	--	-----	--	-----	---	--	---

5	(1)	分速	m	(2)		分	(3)		周
---	-----	----	---	-----	--	---	-----	--	---

6	(1)	:	(2)	:	
---	-----	---	-----	---	--

得 点	
--------	--

帝京八王子中学校

2024年度入学試験問題
解答用紙（第1回A）

算数		受験番号		氏名	模範解答		
----	--	------	--	----	------	--	--

1	(1)	11	(2)	$\frac{3}{10}$	(3)	$\frac{11}{75}$	(4)	4
---	-----	----	-----	----------------	-----	-----------------	-----	---

2	(1)	秒速 300 m	(2)	1017	(3)	89 枚	(4)	14 人
	(5)	10 個	(6)	900 度				

3	(1)	7.5 g	(2)	450 g				
---	-----	-------	-----	-------	--	--	--	--

4	(1)	36	(2)	2465	(3)	第 64 組		
---	-----	----	-----	------	-----	--------	--	--

5	(1)	分速 150 m	(2)	15 分	(3)	3 周		
---	-----	----------	-----	------	-----	-----	--	--

6	(1)	10 : 7	(2)	18 : 35				
---	-----	--------	-----	---------	--	--	--	--

全問 5点

得点	